

令和 7 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

栃木県

行事名称	賀蘇山神社消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和 8 年 1 月 24 日（土） 9:30～10:30
実施場所	賀蘇山神社 遥拝殿（栃木県鹿沼市入粟野 1412）
主催者	賀蘇山神社、鹿沼市消防署、鹿沼市消防団

■実施内容

訓練の想定

1 月 24 日午前 9 時 30 分頃、鹿沼市入粟野賀蘇山神社付近にて、登山客の実施した焚火の消炭から周囲の下草に延焼、重要文化財である遥拝殿に燃え移りそうとの 119 番通報により、鹿沼市消防署、鹿沼市消防団の車両が出動する。

訓練の内容

賀蘇山神社関係者による火災発見、通報、初期消火（消火器）を実施。消防署、消防団による放水訓練を実施。

参加者及び役割分担

賀蘇山神社関係者（3 名）：119 番通報・初期消火

鹿沼市消防団（31 名）：消防団統括、放水訓練

鹿沼市消防署（32 名）：全体統括、放水訓練、講評、交通整理

特に工夫した点

賀蘇山神社氏子により、実際に水消火器を使用した初期消火を実施する。

活動隊は神社付近に消火栓等が存在しないため、沢水から給水し消火活動を実施する。

問題点・課題

今回使用した水利は、水量が天候に左右されるため、湯水時の水利確保が課題となる。

その他

文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元住民の文化財愛護意識の向上を図り、防災の必要性を確認する機会となった。

訓練風景

